

# 図書だよ!

平成25年2・3月発行

佐賀小学校 図書部

## 目標読書冊数5000冊まであとすこし!

今年度も残すところわずかとなりました。4月当初に今年の目標として読書冊数5000冊を掲げましたが、あと**268冊**で目標達成となります。

☆2月までの合計冊数

読書冊数                      4732冊 (あと268冊)

ページ数 (4~6年)            209,546ページ

たくさん本を読んで、みんなで目標を達成しましょう!!

## 図書室の本が増えました!!

新しい本が入ってきました。絵本、短編・長編集、学習に役立つ資料、図鑑等様々な種類の本が揃っています。間もなく家族読書週間も始まります。ご家庭でもぜひご一読ください。一部ですが紹介します。

(3月の家族読書週間は4日~10日です。)

### ☆絵本



#### 「たじゅれ日本一周」

都道府県名を覚えながら、たじゅれのセンスも鍛えられそうです。



#### 「としょかんねずみ」

読んだ後には、思わず絵本が書きたくなるかも…。

### ☆知識を深める本



#### 「日本まるごとガイドブック」

神社とお寺の違いって? TPPってどういう事? 素朴な疑問に答えてくれます。



#### 「数の世界の大冒険」

電卓を使った誕生日当てゲームでお友達の誕生日を当てるのも楽しそう。

## 図書室に届いたみんなの感想

今、図書室に子どもたちが読書感想文を書いたカードを掲示しています。

その中から感想を紹介します。



### ・「でこちゃん」

でこちゃんは、お母さんにかみの毛を切ってもらってお兄ちゃんに、でこといわれてかわいそうだとおもいました。そして、おねえちゃんにピンどめしてもらって、おねえちゃんはやさしいとおもいました。

(女の子ならお母さんに髪の毛を切ってもらい、気に入らなかった経験が一度はあるかもしれませんね。そんな時に一人でもかわいいと言ってくれる人がいたら嬉しいですね。)

### ・「ゆうれい話」

こわいのにどきょうのある人がすごい。いろいろな話のついでにおもしろい。

(この本を読んだ子どもどきょうがあると思います。私はこわい話だけは苦手と読んだ事はありません。)

### ・「漢けんのひみつ」

アメリカから留学生が来て、その留学生が漢字のことに興味をもって、漢字けんていのことについてたくさん学べるので楽しいです。

(気になって自分で調べた事はなぜか忘れることが少ないように思います。〇〇のひみつシリーズは学年に関係なく佐賀小のみんなに人気があります。たくさん知識が詰まった子どもたちです。)

なぜ、読書を薦めるのか？という文がありました。

本を読んで得られるものはその場限りの感動や発見、知識だけではありません。本を通じて養われた知的好奇心や考える力は、さらに次の疑問や興味関心を引き出します。

そうして生まれる読書の楽しさや喜びを知る事で子どもたちの世界は何倍にも広がるのです。読書経験の積み重ねで、体も心もより豊かに成長してほしいです。

### 佐賀小の図書室より

ある日、図書室で子どもたちと楽しく折り紙をしていたときの話ですが、私の折った鶴の形が少しくずれたので「先生の折り鶴、ぶさいくな折り方になってしまったね。」と言うと、すかさず「先生、ぶさいくって言ったら、その人の心がぶさいくなるんやで！」と教えてくれた子がいました。確かに言葉は心を映す鏡と言いますものね。話す相手を気持ちよくも、嫌な気分にもできる言葉ですが、もっと大切に使いこなそうと思いました。

西村